

(3) 産業振興による魅力ある都市づくり

大竹市工場設置等奨励事業

《担当：地域振興課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
18年度	22,131				22,131
19年度	304,994				304,994
20年度	88,592				88,592

企業活動の活性化を促し、雇用の促進および固定資産税の増収を図るため、新規に工場などを設置する企業者に奨励金を交付しました。

また、新規に県や市の造成地を取得した事業所に助成金を交付しました。

【事業の実施状況】

○ 工場等設置奨励金

新規に工場などを設置した者に対し、1億円を上限とし、3年度間における各年度の固定資産額に相当する額を奨励金として交付します。

- 〔奨励対象〕・大企業 投下固定資産総額が5億円以上
・中小企業 投下固定資産総額が5千万円以上

- 〔交付率〕・1年目 100/100
・2年目 75/100
・3年目 50/100

○ 土地取得助成金

公的機関が造成した土地を新規に1ha以上取得した事業所に対し、売買代金の5%の範囲内で助成を行います。

	企業・事業所名	18年度(単位:円)	19年度(単位:円)	20年度(単位:円)
工場等設置 助成金	三菱レイヨン(株)	22,130,241	6,961,826	34,704,996
	(株)栗本五十市商店		1,250,000	937,500
	計	22,130,241	8,211,826	35,642,496
土地取得 助成金	ダイセル化学工業(株)		123,531,779	13,061,079
	三菱レイヨン(株)		130,939,872	
	(株)インタフェース		26,798,416	
	三島製紙(株)		15,511,656	
	日本通運(株)			20,494,772
	山九(株)			19,392,851
	計	0	296,781,723	52,948,702
合計		22,130,241	304,993,549	88,591,198

大竹市中小企業融資制度

《担当：地域振興課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
18年度	31,676			31,676	0
19年度	35,528			35,528	0
20年度	48,475			48,475	0

市場産業の育成や経営改善のための事業を支援し、中小企業者に必要な資金の融資を円滑にし、企業者の信用を一層強化するとともに、経済的地位の向上を図るため、指定金融機関に資金を預託し、中小企業者に貸付を行いました。

- ・ 預託利率 0%
- ・ 協調倍率 3倍
- ・ 融資条件 市内において1年以上引き続き同一事業を営む中小企業者のなかで、納税成績の良好なもの

【事業の実施状況】

・ 新規の貸付件数と貸付額	18年度	2件	3,938千円
	19年度	9件	47,100千円
	20年度	31件	105,400千円

港湾整備事業(県営事業負担金)

《担当：監理課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
18年度	52,167		50,600		1,567
19年度	16,680		15,900		780
20年度	5,333		4,300		1,033

市の産業基盤の中心部である臨海部の工業地帯の活力を増すため、県が実施している大竹港東栄地区の港湾施設の整備について進ちょくを図りました。

この事業は、既存産業を基盤として地域産業の活性化を図るとともに、港湾物流機能の強化を図ることを目的として、広島県が事業主体となって平成13年度から実施しており、市は「広島県建設事業負担金条例」に基づき、県に対して負担金を支出しています。

平成18年度において港部分が完成し、以後、港内道路整備や緑地整備などを行っています。

【事業の実施状況】

港湾名称	地区名	事業内容	全体事業費(単位：千円)	市負担率	市負担額(単位：千円)
大竹港	東栄	港湾改良 ○緑地整備 (御幸町の緑地整備と一括契約) ・ 工事延長 L=83m ・ 埋立工 V=7,700m ³	5,000	1/3	1,667
	御幸町	港湾改良 ○護岸整備 ・ 工事延長 L=192m ・ 水叩コンクリート A=602m ² ・ 路盤工 A=550m ² ○緑地整備 (東栄の緑地整備と一括契約) ・ 工事延長 L=40m ・ 水叩工 A=117m ²	10,000	1/3	3,333
	東栄	港湾改良 ○測量等 ・ 用地測量 A=18,900m ² ・ 埋立竣功認可図書作成	1,000	1/3	333

漁港整備事業(県営事業負担金)

《担当：監理課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
18年度	34,733		32,400		2,333
19年度	42,563		38,300		4,263
20年度	27,070		23,000	70	4,000

県が管理する市内の漁港の改修・改良について、「広島県建設事業負担金条例」に基づき、県に対して負担金を支出しました。

【事業の実施状況】

漁港名称	事業内容	全体事業費	市負担率	市負担額
玖波漁港	地域水産物供給基盤整備 ○浮式係船岸設計業務 ○物揚場改良工事(21年度へ繰越) ・9号物揚場改良工事 (連絡橋製作2橋, 係累杭製作2基) ○底質調査業務	26,000	2/10	5,200
	漁港改良 ○護岸改良工事 (阿多田の漁港改良の護岸改良工事と一括契約) ・工事延長 L=46.2m※ ・表法覆コンクリート V=13m ³ ・波返コンクリート V=12m ³ ※ 一括契約分の総延長を表示しています ○物揚場据付工事 (阿多田の地域水産物供給基盤整備の物揚場据付工事と一括契約) ・工事延長 L=126m※ ・基礎捨石 V=150m ³ ※ 一括契約分の総延長を表示しています	3,000	1/3	1,000
阿多田漁港	地域水産物供給基盤整備 ○浮函製作工事(19年度繰越分に追加) ・連絡橋 1橋 ○物揚場製作工事 ・PCハイブリッド浮函製作 1函 ・連絡橋 2橋 ・函間渡橋 2橋 ○物揚場据付工事 (玖波の漁港改良の物揚場据付工事と一括契約) ・工事延長 L=126m※ ・浮函碇係 N=3函 ・基礎捨石 V=5,800m ³ ・碇係杭建込 N=20本 ※ 一括契約分の総延長を表示しています	145,000	1/10	14,500
	地域水産物供給基盤整備(19年度繰越分) ○浮函製作工事(20年度に追加工事有) ・PCハイブリッド浮函製作 2函 ・連絡橋 1橋	33,700	1/10	3,370
	漁港改良 ○護岸改良工事 (玖波の漁港改良の護岸改良工事と一括契約) ・工事延長 L=46.2m※ ・表法覆コンクリート V=48m ³ ・波返コンクリート V=45m ³ ※ 一括契約分の総延長を表示しています	9,000	1/3	3,000
	地域水産物供給基盤整備(19年度繰越分) ○浮函製作工事(20年度に追加工事有) ・PCハイブリッド浮函製作 2函 ・連絡橋 1橋	33,700	1/10	3,370

岩国大竹道路用地取得事業

《担当：監理課》

事業年度	事業費(千円)	財 源 内 訳 (千円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
18年度	0				0
19年度	0				0
20年度	0				0

国の事業である岩国大竹道路の建設に伴う用地の先行取得を、平成17年度から行っています。市は、大竹市土地開発公社が行う用地の取得に係る借入金に対して、債務を保証する債務負担行為を設定しています。

【事業の実施状況】

	17・18年度	19年度	20年度
契約件数(件)	54	43	36
契約金額(円)	1,790,530,023	1,328,752,915	1,195,578,081
買収面積(m ²)	23,509.57	9,064.84	5,425.88

※ 「債務負担行為」とは、数年度にまたがって行われる事業などにおいて、契約などはその年度に行うが、支払いについては将来にわたって行うことを約束する行為をいいます。

※ 実施状況の数値については、大竹市土地開発公社が先行取得を行ったものです。

※ 先行取得した土地は、後年度において、借入金にかかる利子や事務費も含めて国が再取得することになります。